

各 位

会 社 名 株 式 会 社 F R S  
(登記社名 株式会社フォーバル・リアルストレート)  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 吉 田 浩 司  
( J A S D A Q ・ コ ー ド 9 4 2 3 )  
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 早 川 慎 一 郎  
( T E L 0 3 - 6 8 2 6 - 1 5 0 2 )

## 資本金の額、資本準備金の額及び利益準備金の額の減少 並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、平成27年5月18日開催の取締役会において、平成27年6月26日に開催予定の定時株主総会に、下記のとおり資本金の額、資本準備金の額及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分について付議することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 資本金の額、資本準備金の額及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

当社は、第17期、第18期、第19期及び第20期において4期連続して損失を計上したことから、累積で290百万円の繰越利益剰余金の欠損を計上するに至っております。

当社は、現在生じている繰越利益剰余金の欠損額を填補し、早期に財務体質を健全化し内部留保を図り、株主配当を実現するために、会社法第447条第1項及び第448条第1項の規定に基づき資本金の額、資本準備金の額及び利益準備金の額の減少をした上で、資本金及び資本準備金をその他資本剰余金へ、利益準備金を繰越利益剰余金へ、それぞれ振り替えいたします。その他資本剰余金については、会社法第452条の規定に基づき、繰越利益剰余金に振り替えることで損失填補を行うものであります。

#### 2. 資本金の額、資本準備金の額及び利益準備金の額の減少の要領

##### (1) 減少する資本金及び準備金の項目並びにその額

資本金	227,655,912円のうち177,655,912円
資本準備金	127,655,909円のうち112,137,789円
利益準備金	630,000円の全額

##### (2) 資本金の額、資本準備金の額及び利益準備金の額の減少の方法

発行済株式総数の変更は行わず、資本金の額、資本準備金の額及び利益準備金の額のみを減少いたします。

#### 3. 剰余金の処分の要領

##### (1) 減少する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金	289,793,701円
----------	--------------

##### (2) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金	289,793,701円
---------	--------------

#### 4. 減少後の資本構成

資本金の額、資本準備金の額及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分について、所定の手続きを完了しますと、当社の個別財務諸表における資本金、資本準備金、利益準備金、繰越利益剰余金は以下のとおりとなります。

(単位：円)

	平成27年3月31日 時点の額	各項目の増減額	剰余金の処分	平成27年8月28日 時点の額 (予定)
資本金	227,655,912	△177,655,912	—	50,000,000
資本準備金	127,655,909	△112,137,789	—	15,518,120
その他資本剰余金	0	289,793,701	△289,793,701	0
利益準備金	630,000	△630,000	—	0
繰越利益剰余金	△290,423,701	630,000	289,793,701	0

#### 5. 日程

- (1) 取締役会決議日 平成27年5月18日
- (2) 定時株主総会決議日 平成27年6月26日 (予定)
- (3) 債権者異議申述催告公告日 平成27年7月27日 (予定)
- (4) 債権者異議申述催告最終期日 平成27年8月27日 (予定)
- (5) 効力発生日 平成27年8月28日 (予定)

#### 6. 今後の見通し

この度の資本等の減少、欠損の補填につきましては、「純資産の部」における勘定内の振替処理であり、当社の純資産額に変更を生じるものではなく、本件が当社の業績に与える影響はありません。また、本件により当社の欠損金は解消されることとなりますが、今後は、引続き財務体質強化を図るため努力して参る所存です。

尚、上記の内容につきましては、平成27年6月26日開催予定の第21回定時株主総会において承認可決されることを条件としております。

以上